

【参加者等の遵守事項】

主管：広島県・広島市ソフトテニス連盟

大会の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症への感染防止、その他熱中症等の体調不良にならないよう、次のとおり、参加の条件や守っていただきたい事項をまとめました。

あなたが、感染予防の行動をとらないと、ソフトテニスの仲間を感染症の危険にさらすことになります。

今後も継続して大会が開催できるよう、協力をお願いいたします。

- 会場へ入場する者は、全員「コロナ感染防止対策チェックシート」を提出すること。
(提出しない場合、「チェック項目」の症状等に該当する場合は、入場できません。)
- このリストに記載した項目について、協力を得られない参加選手や観客等には、他の参加者等の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、退場を求めることがあります。
- 選手や観客等の、クラブハウス2階・3階への立ち入りは禁止します。
トイレは、クラブハウス1階、または、6番コート北側(広島城側)の観客スタンドのトイレをご利用ください。
- 会場内では、他人との距離を2m以上確保すること。コート内でも、できるだけ2m以上を確保するよう努力し、ペアで会話する際は、対面しないようにすること。
- 試合前のアップや試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。
- マスクを持参・着用すること。(試合中の着用義務はない。)ただし、熱中症の危険もあるので、やむをえずマスクを外す場合は、人との距離を2m以上確保すること。
- 観戦中は、マスク着用の上、着席して観戦すること。大きな声での会話や、声を出しての応援は、禁止とします。また、観客スタンド最前列の通路での観戦は、禁止とします。
- 試合前後だけでなく、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。(洗面所にはハンドソープを、各コートには消毒液を設置します。)
- 試合前後の挨拶、トスは、ネットから1m以上離れて行うこと。また、試合後の握手は行わないこと。
- ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けや大声を出す等の行為も行わないこと。
- 試合後は、息を整えてからスタンドで待機すること。
- 参加選手や観客等は、観客席で「密」にならないように、一定の距離を保って観戦すること。
- 用具や用品(ラケット、タオルなど)の共用利用はしないこと。
- 飲食は、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにし、取り分けや回し飲みはしないこと。
- 厚生労働省が開発した新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)及び「広島コロナお知らせQR」を積極的に活用すること。
- 観客スタンドでの日傘の使用は可能ですが、光沢のある物や白色系統の物は、プレーに影響を与える可能性があるため使用しないこと。黒色あるいは紺色系統の、光を反射しない物を使用すること。
- ゴミは、各自で持ち帰ること。
- 大会前後のミーティング等においても、三つの密を避けること。
- 感染防止のため日本ソフトテニス連盟が定めた「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて」、その他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 喫煙場所は、広島翔洋テニスコート内にはありません。コート北側(広島城側)歩道に設置された喫煙場所を利用してください。コート周辺は「広島市まい捨て等の防止に関する条例」により美化推進・喫煙制限区域として定められています。区域内で、ゴミのまい捨てや喫煙をした場合には、1千円の過料処分となります。

主催者連絡先：(公財)日本ソフトテニス連盟 TEL03-6417-1654(平日9時~17時受付)メール：info@jsta.or.jp